

「美しい心もち 自分で考え やりぬく子の育成」  
元気いっぱい 笑顔かがやく 若葉っ子

わかば



〒841-0083 鳥栖市古賀町 480 番地 2  
TEL 0942-82-8722  
FAX 0942-82-8829

鳥栖市立若葉小学校

R8年度 第4号

令和8年5月19日  
校長 権藤 暢道

～ 5年生宿泊体験学習 ～

5月14日(木)～15日(金)の1泊2日、背振少年自然の家へ宿泊体験学習に行ってきました。

1日目の「追跡ハイク」は、爽やかな名前に反して、実態は「容赦のない心臓破りの急斜面」。とにかく登る、ひたすら歩くという超ハードな登山となりました。「もう足が動かない…」と弱音を吐きつつも、お互いに声をかけ合いながら何とか全員ゴール!たくさんかいた汗を、新緑の山を吹き抜ける涼しい風が優しく癒してくれました。夜のキャンプファイヤーでは一転して大盛り上がり!各班の工夫を凝らした出し物で笑いに包まれた後、仕上げの「マイマム」では、いったいどこにそんな体力が残っていたのかと思うほどの声量とステップで、最高のワンシーンを作り上げました。

2日目のメインイベントは、野外炊飯のカレー作り。ここでも新たな「敵」が子どもたちを待ち受けていました。慣れない包丁との緊張感あふれる格闘、そして目に容赦なく染みる薪の煙……。涙を流しながら必死に火を守り、完成したカレーの味はまさに格別!その後の片付けでは、施設の方からの愛のある叱咤激励を受けながら、お鍋の底がピカピカになるまで、きちんと磨き上げることができました。

たった2日間ではありましたが、お家を離れ、仲間と苦楽を共にした子どもたち。その表情には、出発前よりも少し頼もしいたくましさがありました。



【追跡ハイク】



【キャンプファイヤー】



【野外炊飯(カレー)】

🎉 6年生弥生時代へタイムスリップ 🎉

5月18日(月)は吉野ヶ里歴史公園へ!教科書を飛び出して、弥生時代へいざタイムスリップ!園内フィールドワークや勾玉作りに挑戦し、当時の暮らしを肌でたっぷり体感しました。たくさん学んだ後は、待ちに待った公園タイム。暑さも吹き飛ばす今日一番のはじける笑顔で、パワー全開の締めくくりとなりました!



♡うれしい電話♡

毎日、通学路で子どもたちを見守ってくださる方から、一本の電話をいただきました。

「校長先生、どうしても伝えたくて。今朝、2年生の〇〇くんが、自転車で転んだおじいさんに駆け寄ったんです。一生懸命に自転車を起こし、支えてあげていました。その姿が本当に立派で…」受話器越しに伝わる優しいお気持ちに、心が温くなりました。

電話を切るなり、私は2年生の教室へと急ぎました。小さな背中に宿った優しさと勇気。その輝きに心から拍手を送りたくなった、そんな朝の出来事でした。